

平成28年度
決算報告書

公益財団法人エイズ予防財団

独立監査人の監査報告書

平成 29 年 5 月 31 日

公益財団法人エイズ予防財団

理事長 木村 哲 殿

監査法人 薄衣佐吉事務所

代表社員 公認会計士
業務執行社員



<財務諸表監査>

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に準じて、公益財団法人エイズ予防財団の平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの平成 28 年度の貸借対照表及び損益計算書（公益認定等ガイドライン I-5（1）の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）並びにその附属明細書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて、正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

財務諸表等に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検

討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

<財産目録に対する意見>

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に準じて、公益財団法人エイズ予防財団の平成 29 年 3 月 31 日現在の平成 28 年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

財産目録に対する理事者の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監査人の責任

当監査法人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

財産目録に対する監査意見

当監査法人は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

利害関係

公益財団法人エイズ予防財団と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	214,918,015	225,116,268	△ 10,198,253
未収金	2,978,481	1,173,162	1,805,319
前払金	125,905	189,208	△ 63,303
貯蔵品	194,535	350,700	△ 156,165
立替金	209,559	225,333	△ 15,774
仮払金	—	56,984	△ 56,984
流動資産合計	218,426,495	227,111,655	△ 8,685,160
2. 固定資産			
(1)基本財産			
普通預金	146,857,326	146,584,050	273,276
投資有価証券	203,142,674	203,415,950	△ 273,276
基本財産合計	350,000,000	350,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	21,886,820	18,541,314	3,345,506
AAA共同事業積立預金	37,596,936	30,779,177	6,817,759
特定資産合計	59,483,756	49,320,491	10,163,265
(3)その他固定資産			
什器備品	7,349,212	8,834,454	△ 1,485,242
電話加入権	16	16	0
ソフトウェア	124,810	329,060	△ 204,250
保証金	4,208,240	4,208,240	0
その他固定資産合計	11,682,278	13,371,770	△ 1,689,492
固定資産合計	421,166,034	412,692,261	8,473,773
資産合計	639,592,529	639,803,916	△ 211,387
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	29,472,390	34,893,375	△ 5,420,985
未払費用	1,828,746	2,008,164	△ 179,418
預り金	4,125,439	9,183,061	△ 5,057,622
未払消費税	—	4,005,400	△ 4,005,400
資産除去債務	2,011,443	—	2,011,443
流動負債合計	37,438,018	50,090,000	△ 12,651,982
2. 固定負債			
退職給付引当金	21,886,820	18,541,314	3,345,506
固定負債合計	21,886,820	18,541,314	3,345,506
負債合計	59,324,838	68,631,314	△ 9,306,476
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	67,596,936	60,779,177	6,817,759
指定正味財産合計	67,596,936	60,779,177	6,817,759
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(37,596,936)	(30,779,177)	(6,817,759)
2. 一般正味財産	512,670,755	510,393,425	2,277,330
(うち基本財産への充当額)	(320,000,000)	(320,000,000)	(0)
正味財産合計	580,267,691	571,172,602	9,095,089
負債及び正味財産合計	639,592,529	639,803,916	△ 211,387

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,662,849	2,349,174	313,675
② 特定資産運用益	324	7,093	△ 6,769
③ 事業収益	223,484,316	226,493,147	△ 3,008,831
④ 受取補助金等	153,976,124	108,538,000	45,438,124
受取国庫補助金	137,401,000	106,538,000	30,863,000
受取民間助成金	16,575,124	2,000,000	14,575,124
⑤ 受取寄付金	37,059,788	127,319,716	△ 90,259,928
受取寄付金	22,092,539	113,189,342	△ 91,096,803
募金収益	185,008	230,116	△ 45,108
指定正味財産からの振替額	14,782,241	13,900,258	881,983
⑥ 雑収益	12,828,883	12,485,221	343,662
受取利息	289	489	△ 200
その他雑収益	12,828,594	12,484,732	343,862
経常収益計	430,012,284	477,192,351	△ 47,180,067
(2) 経常費用			
① 事業費	420,841,659	369,933,496	50,908,163
給料手当	169,458,826	144,947,607	24,511,219
臨時雇賃金	19,299,055	18,374,660	924,395
代替要員費	5,482,720	4,981,075	501,645
退職給付費用	3,110,384	1,739,388	1,370,996
法定福利費	25,708,650	21,793,529	3,915,121
会議費	231,266	214,012	17,254
旅費交通費	8,778,639	8,381,187	397,452
通信運搬費	7,907,321	6,583,393	1,323,928
減価償却費	1,630,780	1,422,037	208,743
消耗品費	11,928,763	11,615,531	313,232
印刷製本費	18,996,164	21,472,378	△ 2,476,214
光熱水料費	1,738,182	2,045,190	△ 307,008
賃借料	26,106,316	27,293,865	△ 1,187,549
保険料	187,970	205,460	△ 17,490
諸謝金	6,828,277	6,682,487	145,790
租税公課	6,414,764	9,537,450	△ 3,122,686
支払助成金	8,834,198	2,757,144	6,077,054
委託費	68,950,713	49,474,547	19,476,166
支払利息	-	154,377	△ 154,377
A C制作費	-	3,845,108	△ 3,845,108
診療医師情報網支援費	13,030,000	13,030,000	0
雑費	15,818,198	12,962,400	2,855,798
福利厚生費	288,693	244,091	44,602
保守料	111,780	176,580	△ 64,800

科 目	当年度	前年度	増 減
②管理費	5,324,548	4,531,304	793,244
給料手当	2,397,974	1,906,241	491,733
退職給付費用	235,122	113,476	121,646
法定福利費	314,468	244,347	70,121
会議費	12,297	17,280	△ 4,983
旅費交通費	79,000	44,940	34,060
通信運搬費	9,208	19,063	△ 9,855
減価償却費	501,408	383,088	118,320
消耗品費	2,432	1,937	495
光熱水料費	15,146	24,276	△ 9,130
賃借料	93,439	83,700	9,739
租税公課	20,250	23,850	△ 3,600
委託費	1,631,148	1,634,904	△ 3,756
雑費	12,656	34,202	△ 21,546
經常費用計	426,166,207	374,464,800	51,701,407
当期經常増減額	3,846,077	102,727,551	△ 98,881,474
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
① 固定資産除却損	30,585	33,334	△ 2,749
② 固定資産減損損失	-	332,568	△ 332,568
③ 資産除去債務会計基準適用影響額	1,538,162	-	1,538,162
經常外費用計	1,568,747	365,902	1,202,845
当期經常外増減額	△ 1,568,747	△ 365,902	△ 1,202,845
当期一般正味財産増減額	2,277,330	102,361,649	△ 100,084,319
一般正味財産期首残高	510,393,425	408,031,776	102,361,649
一般正味財産期末残高	512,670,755	510,393,425	2,277,330
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	21,600,000	26,460,000	△ 4,860,000
② 一般正味財産への振替額	△ 14,782,241	△ 13,900,258	△ 881,983
当期指定正味財産増減額	6,817,759	12,559,742	△ 5,741,983
指定正味財産期首残高	60,779,177	48,219,435	12,559,742
指定正味財産期末残高	67,596,936	60,779,177	6,817,759
III 正味財産期末残高	580,267,691	571,172,602	9,095,089

正味財産増減計算書内訳書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業								法人会計	合計
	普及啓発事業	助成事業	人材育成事業	調査研究事業	相談事業	国際協力事業	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
① 基本財産運用益							1,331,425	1,331,425	1,331,424	2,662,849
② 特定資産運用益							162	162	162	324
③ 事業収益	110,745,501	5,657,704	29,354,067	18,488,019	49,500,281		9,738,744	223,484,316		223,484,316
④ 受取補助金等	16,575,124	107,118,000						123,693,124	30,283,000	153,976,124
受取国庫補助金		107,118,000						107,118,000	30,283,000	137,401,000
受取民間助成金	16,575,124							16,575,124		16,575,124
⑤ 受取寄付金	14,909,841	2,000					11,073,974	25,985,815	11,073,973	37,059,788
受取寄付金	127,600	2,000					10,981,470	11,111,070	10,981,469	22,092,539
募金収益							92,504	92,504	92,504	185,008
指定正味財産より振替	14,782,241							14,782,241		14,782,241
⑥ 雑収益							1,290,739	1,290,739	11,538,144	12,828,883
受取利息							145	145	144	289
雑収益							1,290,594	1,290,594	11,538,000	12,828,594
経常収益計	142,230,466	112,777,704	29,354,067	18,488,019	49,500,281	0	23,435,044	375,785,581	54,226,703	430,012,284
(2) 経常費用										
① 事業費	153,556,389	124,380,550	29,354,067	19,008,732	49,542,281	524,247	13,590,897	389,957,163	30,884,496	420,841,659
給料手当	35,189,722	89,261,926	5,032,401	3,501,220	2,059,835	409,212	7,408,784	142,863,100	26,595,726	169,458,826
臨時雇賃金	10,845,940	497,280		398,400	7,557,435			19,299,055		19,299,055
代替要員費			5,482,720					5,482,720		5,482,720
退職給付費用	1,062,596	281,552	352,225	296,746	171,200	34,938	847,632	3,046,889	63,495	3,110,384
法定福利費	5,367,694	13,753,103	790,205	534,689	345,770	63,897	761,423	21,616,781	4,091,869	25,708,650
会議費	69,312	14,980	93,550	8,388	28,836	16,200		231,266		231,266
旅費交通費	3,548,599	2,381,326	1,462,995	1,110,939	165,060		59,760	8,728,679	49,960	8,778,639
通信運搬費	5,670,771	181,155	399,452	1,351,521	255,138		34,954	7,892,991	14,330	7,907,321
減価償却費	1,038,786						549,994	1,630,780		1,630,780
消耗品費	11,526,675	59,131	162,057	27,638	88,109		49,454	11,913,064	15,699	11,928,763
印刷製本費	13,961,385	3,570	1,084,979	3,942,200			4,030	18,996,164		18,996,164
光熱水料費	1,640,361	58,002					39,819	1,738,182		1,738,182
賃借料	13,187,832	307,683	1,753,181	502,776	10,191,813		156,935	26,100,220	6,096	26,106,316
保険料	73,850	79,950		34,170				187,970		187,970
諸謝金	2,636,627	142,300	998,950	2,624,900	425,500			6,828,277		6,828,277
租税公課	3,307,185						3,107,579	6,414,764		6,414,764
支払助成金		8,834,198						8,834,198		8,834,198
委託費	20,109,544	7,912,232	8,236,833	4,576,200	28,086,576		29,328	68,950,713		68,950,713
診療医師情報網支援費	13,030,000							13,030,000		13,030,000
雑費	11,257,878	442,230	3,504,519	98,945	125,009		353,554	15,782,135	36,063	15,818,198
福利厚生費	31,632	169,932					75,871	277,435	11,258	288,693
保守料							111,780	111,780		111,780
② 管理費									5,324,548	5,324,548
給料手当									2,397,974	2,397,974
退職給付費用									235,122	235,122
法定福利費									314,468	314,468
会議費									12,297	12,297
旅費交通費									79,000	79,000
通信運搬費									9,208	9,208
減価償却費									501,408	501,408
消耗品費									2,432	2,432
光熱水料費									15,146	15,146
賃借料									93,439	93,439
租税公課									20,250	20,250
委託費									1,631,148	1,631,148
雑費									12,656	12,656
経常費用計	153,556,389	124,380,550	29,354,067	19,008,732	49,542,281	524,247	13,590,897	389,957,163	36,209,044	426,166,207
当期経常増減額	△ 11,325,923	△ 11,602,846	0	△ 520,713	△ 42,000	△ 524,247	9,844,147	△ 14,171,582	18,017,659	3,846,077
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
① 固定資産除却損	30,585							30,585		30,585
② 資産除去債務会計基準適用影響額							769,081	769,081	769,081	1,538,162
経常外費用計	30,585	0	0	0	0	0	769,081	799,666	769,081	1,568,747
当期経常外増減額	△ 30,585	0	0	0	0	0	△ 769,081	△ 799,666	△ 769,081	△ 1,568,747
当期一般正味財産増減額	△ 11,356,508	△ 11,602,846	0	△ 520,713	△ 42,000	△ 524,247	9,075,066	△ 14,971,248	17,248,578	2,277,330
一般正味財産期首残高	△ 88,853,588	△ 40,568,761	△ 6,817,860	△ 6,698,840	△ 8,992,488	△ 3,587,681	275,349,493	119,830,275	390,563,150	510,393,425
一般正味財産期末残高	△ 100,210,096	△ 52,171,607	△ 6,817,860	△ 7,219,553	△ 9,034,488	△ 4,111,928	284,424,559	104,859,027	407,811,728	512,670,755
II 指定正味財産増減の部										
① 受取寄付金	21,600,000							21,600,000		21,600,000
② 一般正味財産への振替額	△ 14,782,241							△ 14,782,241		△ 14,782,241
当期指定正味財産増減額	6,817,759	0	0	0	0	0	0	6,817,759	0	6,817,759
指定正味財産期首残高	30,779,177	0	0	0	0	0	15,000,000	45,779,177	15,000,000	60,779,177
指定正味財産期末残高	37,596,936	0	0	0	0	0	15,000,000	52,596,936	15,000,000	67,596,936
III 正味財産期末残高	△ 62,613,160	△ 52,171,607	△ 6,817,860	△ 7,219,553	△ 9,034,488	△ 4,111,928	299,424,559	157,455,963	422,811,728	580,267,691

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券：償却原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品：先入先出法による原価法

なお、貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 定額法

② 無形固定資産 定額法

なお自己利用のソフトウェアについては当財団内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

「平成27年度 公益法人の会計に関する諸課題の検討結果について」（平成28年3月23日 内閣府公益認定等委員会 公益法人の会計に関する研究会）及び「公益法人会計基準に関する実務指針」（非営利法人委員会 実務指針第38号 平成28年12月22日改正）を受けて、当年度から「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成24年5月17日）を適用し、資産除去債務を計上している。

この変更により、当期経常増減額が236,640円、一般正味財産増減額が1,774,802円減少している。

3. 表示方法の変更

従来、事業費の「委託費」に含めていた「診療医師情報網支援費」については、その内容及び金額的重要性を勘案した結果、当年度から独立掲記することとした。この表示方法の変更を反映させるため、前年度の財務諸表の組替えを行っている。

この結果、前年度の正味財産増減計算書において、事業費の「委託費」に表示していた62,504,547円は、「委託費」49,474,547円、「診療医師情報網支援費」13,030,000円として組み替えている。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	146,584,050	273,276	—	146,857,326
投資有価証券	203,415,950	—	273,276	203,142,674
小 計	350,000,000	273,276	273,276	350,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	18,541,314	3,345,506	—	21,886,820
A A A共同事業積立預金	30,779,177	21,600,000	14,782,241	37,596,936
小 計	49,320,491	24,945,506	14,782,241	59,483,756
合 計	399,320,491	25,218,782	15,055,517	409,483,756

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金	146,857,326	(30,000,000)	(136,857,326)	—
投資有価証券	203,142,674	—	(203,142,674)	—
小 計	350,000,000	(30,000,000)	(320,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	21,886,820	—	—	(21,886,820)
A A A共同事業積立預金	37,596,936	(37,596,936)	—	—
小 計	59,483,756	(37,596,936)	—	(21,886,820)
合 計	409,483,756	(67,596,936)	(320,000,000)	(21,886,820)

6. 担保に供している資産

該当事項はない。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	21,967,352	14,618,140	7,349,212
ソフトウェア	1,480,858	1,356,048	124,810
合 計	23,448,210	15,974,188	7,474,022

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当事項はない。

9. 保証債務等の偶発債務

該当事項はない。

10. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の一部を運用益によって賄うため、債券により資産運用する。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

債券については、関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第548回東京電力社債	103,142,674	114,111,600	10,968,926
第6回三井住友FG劣後債	100,000,000	100,465,200	465,200
合 計	203,142,674	214,576,800	11,434,126

12. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
厚生労働科学研究費補助金	厚生労働省	—	107,118,000	107,118,000	—	—
地方ブロック拠点病院医療従事者等確保事業補助金	厚生労働省	—	30,283,000	30,283,000	—	—
未来支援委員会助成金	(一社)未来支援委員会	—	1,465,606	1,465,606	—	—
ヴィーブヘルスケア医学教育事業助成	ヴィーブヘルスケア(株)	—	15,109,518	15,109,518	—	—
寄付金	(公財)笹川記念保健協力財団(旧:(財)笹川記念保健協力財団)	30,000,000	—	—	30,000,000	指定正味財産
寄付金	AAA運営事務局	30,779,177	21,600,000	14,782,241	37,596,936	指定正味財産
合 計		60,779,177	175,576,124	168,758,365	67,596,936	

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的事業実施による振替額	14,782,241
合 計	14,782,241

14. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

①退職給付債務	△ 21,886,820
②退職給付引当金 (①)	△ 21,886,820

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

①勤務費用	3,345,506
②退職給付費用 (①)	3,345,506

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

15. 資産除去債務関係

不動産賃貸借契約に基づき使用する事務所について、退去時における原状回復に係る債務を有しており、当年度から資産除去債務を計上している。資産除去債務の見積りにあたり、使用見込期間については退去予定日までとして計算している。

なお、当期からの使用見込期間が短く、短期で決済されるため、割引計算は行っていない。

当年度において計上した資産除去債務、当年度末における資産除去債務残高は2,011,443円である。

16. 関連当事者との取引の内容

該当事項はない。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿残高	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	普通預金	146,584,050	273,276	—	146,857,326
	投資有価証券	203,415,950	—	273,276	203,142,674
	基本財産計	350,000,000	273,276	273,276	350,000,000
特定資産	退職給付引当資産	18,541,314	3,345,506	—	21,886,820
	AAA共同事業積立金	30,779,177	21,600,000	14,782,241	37,596,936
	特定資産計	49,320,491	24,945,506	14,782,241	59,483,756

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	18,541,314	3,345,506	—	—	21,886,820

財 産 目 録

平成29年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金として	432,568
普通預金	みずほ銀行東京営業部	運転資金として	170,429,031
	三井住友銀行本店	運転資金として	2,161,845
	三菱東京UFJ銀行神保町支店	運転資金として	37,448,763
振替口座	ゆうちょ銀行	運転資金として	4,445,808
		(現金預金計)	214,918,015
未収金	神田税務署	平成28年度消費税中間納付還付税額	1,222,800
	三菱UFJモルガン・スタンレー証券恵比寿支店第548回東京電力社債	基本財産未収利息	12,860
	大和証券本店第6回三井住友FG劣後債	基本財産未収利息	269,945
	東京慈恵会医科大学附属病院他計4件	公5・相談事業の委託費のうち未使用分	885,825
	ANGEL LIFE NAGOYA	公1・普及啓発事業の仮払金のうち未精算分	187,051
	NPO法人レッドリボンさっぽろ	公2・助成事業の交付金のうち未使用分	400,000
		(未収金計)	2,978,481
前払金	(公財)結核予防会	公益目的事業及び管理目的の業務に使用している事務所の4月分賃借料	125,905
		(前払金計)	125,905
貯蔵品	DVD「HIV職業曝露の予防と対策」	公1・普及啓発事業に使用する資産	194,535
		(貯蔵品計)	194,535
立替金	郵送料、コピー料、市内交通費	役職員受託厚生労働科学研究費補助金	209,559
流動資産合計			218,426,495

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(固定資産)	基本財産				
	普通預金	みずほ銀行東京営業部	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業及び管理目的業務の財源として使用	146,857,326	
	投資有価証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券 恵比寿支店第548回東京電力社債	同上	103,142,674	
		大和証券本店第6回三井住友FG劣後債	同上	100,000,000	
			(基本財産計)	350,000,000	
特定資産	退職給付引当資産	普通預金 みずほ銀行東京営業部	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理	14,548,875	
		普通預金 三菱東京UFJ銀行神保町支店	同上	7,337,945	
	AAA共同事業積立預金	普通預金 三菱東京UFJ銀行神保町支店	公1・普及啓発事業、AAA共同事業資金として管理	37,596,936	
			(特定資産計)	59,483,756	
その他固定資産	什器備品	事務所付帯設備 (パーティション一式)	(共用財産) 公益目的事業及び管理目的業務の設備として使用	2,229,016	
		事務所付帯設備 (電気・空調・消防設備)	同上	409,245	
		耐火金庫・両袖机・移動書架	同上	1,486,431	
		ファイルサーバ他情報処理設備4点	同上	66,728	
		コミュニティセンター事業什器備品	公益目的保有財産であり、公1・普及啓発事業に使用	3,157,792	
			(什器備品計)	7,349,212	
		電話加入権	03-5259-1811他 計16回線	(共用財産) 公益目的事業及び管理目的業務に使用	16
		ソフトウェア	市販ソフトウェア3本	公益目的保有財産であり、公1・普及啓発事業に使用	41,650
			電話相談票データ集計システム	公益目的保有財産であり、公2・普及啓発事業に使用	42,000
			市販ソフトウェア2本	(共用財産) 公益目的事業及び管理目的業務に使用	41,160
		(ソフトウェア計)	124,810		
	保証金	(公財)結核予防会(水道橋ビル5階)	(共用財産) 公益目的事業及び管理目的業務に使用	4,208,240	
			(その他固定資産計)	11,682,278	
固定資産合計				421,166,034	
資産合計				639,592,529	

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動負債)	未払金	厚生労働省	公2・助成事業のための国庫補助金のうち不用となり返還するもの	1,882,000
		同上	法人事業のための国庫補助金のうち不用となり返還するもの	2,922,000
		同上	公益目的事業1～4のための委託費のうち不用となり返還するもの	12,936,544
		(一社)未来支援委員会	公1・普及啓発事業のための民間助成金のうち不用となり返還するもの	534,394
		(株)ヴィーブヘルスケア	公1・普及啓発事業のための民間助成金のうち不用となり返還するもの	2,890,482
		東京労働局	公益目的事業に従事する職員の労働保険料精算額	49,377
		全国健康保険協会・日本年金機構	3月分社会保険料事業主負担分	1,943,314
		非常勤職員	公益目的事業に従事する非常勤職員の3月分賃金、超過勤務手当	1,754,035
		NTTファイナンス(株)・NTTコミュニケーションズ(株)	公益目的事業及び管理目的業務に使用した3月分通信運搬費	37,914
		山口大学他1件	公5・相談事業に使用した委託費	1,179,488
		富士ゼロックス東京(株)	公益目的事業1・2・3に使用した3月分コピーチャージ料、用紙料	28,044
		(株)オカモトヤ	公益目的事業及び管理目的業務に使用した2、3月分コピーチャージ料	120,838
		栃木県看護協会訪問看護ステーション他7件	公3・人材育成事業の委託費、代替要員費、交通費等	424,510
		アーバントラフィックエンジニアリング	公1・普及啓発事業に使用した資材梱包委託費	151,889
		みずほ銀行東京営業部	公益目的事業銀行振込手数料	2,376
		(株)NTTPCコミュニケーションズ	公4・調査研究事業の賃借料	38,880
		ヤマト運輸(株)	公1・普及啓発事業の通信運搬費	58,644
		(株)新田	公益目的事業及び管理目的業務に使用した封筒代	100,872
		仙台医療センター他3件	法人事業に従事する非常勤職員の労働保険料精算額	34,581
		九州電力(株)、福岡市水道サービス公社	公1・普及啓発事業の3月分光熱水道料	12,723
		プリントネット(株)	公1・普及啓発事業のポスター印刷費	2,290
		(株)アスクル	公2・普及啓発事業の事務用品費	7,416
		(株)ジービーエス	公1・普及啓発事業に使用した3月分コピーチャージ料	4,664
		(株)創栄企画	公4・調査研究事業のための郵送料	357,428
		(公財)結核予防会	公益目的事業1・2・管理事業のための会議室賃借料	45,252

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
		(公財)結核予防会	公益目的事業及び管理目的業務のための防火対象物定期点検料	21,600
		A A A運営事務局	公1・普及啓発事業の啓発素材発送費	143,533
		箱豊製函(株)	公1・普及啓発事業の啓発素材保管料・発送費	29,376
		(株)CODEK.net	公1・普及啓発事業のためのホームページリニューアル料等	988,956
		扶桑速記印刷(株)	公益目的事業1～4のための委員会議事録作成費	33,021
		デザイナー等専門家3人	公1・普及啓発事業のためのホームページデザイン料等	262,119
		臨床心理専門家1人	公4・相談事業のためのカンファレンス講師料	13,722
		(株)サイコー舎	公1・普及啓発事業のためのセンター改装費	443,556
		日本郵便(株)	公益目的事業及び管理目的業務に使用した3月分郵送料	16,552
			(未払金計)	29,472,390
	未払費用	職員	公益目的事業及び管理目的業務に従事する職員の夏季手当支給見込のうち当期帰属額	1,828,746
	預り金	職員他	源泉徴収税	487,141
		職員	地方税(住民税)	650,600
		職員	社会保険料	1,917,029
		その他	役員受託厚生労働科学研究費補助金預金	1,070,669
			(預り金計)	4,125,439
	資産除去債務	その他	公益目的事業及び管理目的業務に使用する事務所の原状回復費	2,011,443
流動負債合計				37,438,018
(固定負債)	退職給付引当金	職員分	公益目的事業及び管理目的業務に従事する職員の退職給付金の引当金	21,886,820
固定負債合計				21,886,820
負債合計				59,324,838
正味財産				580,267,691